

平成25年10月18日

資料提供先：鳥取県政記者会、倉吉記者クラブ、米子市政記者クラブ

あかさきなかやま なわ
【山陰道】赤碕中山IC～名和IC間が

12月21日(土)に開通します！！

～いよいよ、県西部の高速道路ネットワークが繋がります～

【山陰道】^{あかさきなかやま}赤碕中山IC（中山・名和道路）～^{なわ}名和IC間（名和・淀江道路）（延長8.6km）が、**12月21日(土)に開通**することとなりましたのでお知らせします。

今回の開通により、鳥取県琴浦町から島根県出雲市間の延長約104kmが、自動車専用道路で繋がることになり、両県の時間距離は、益々近づきます。

なお、開通式や一般交通開放時間については、詳細が決まり次第あらためてお知らせします。

【今回の開通により期待される主な整備効果】

①安全・安心：**冬季道路交通の信頼性が向上**します。

本格的な積雪時期前に、現道9号とのダブルネットワークができあがり、代替性が確保されます。

②命の道：**救急医療に貢献**します。

鳥取県中部地域（倉吉市）から三次救急医療施設（米子市）まで1時間以内での搬送が可能に。

③地域活性化：**観光地間の連携が強化**されます。

倉吉、大山、米子、松江、出雲などの観光地が高速道路で繋がり新たな誘客に期待。



問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局

倉吉河川国道事務所

TEL (0858) 26-6221 (代表)

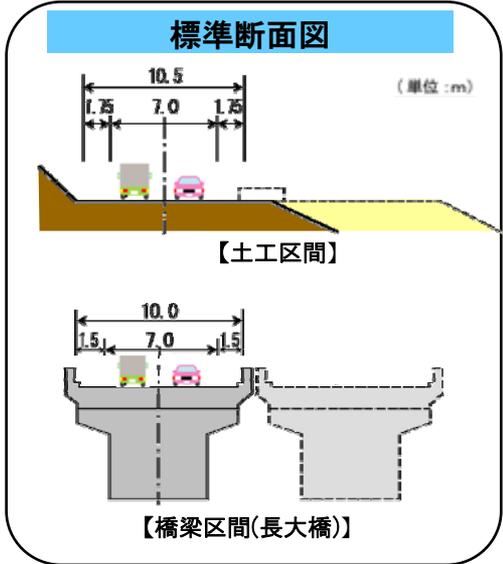
副所長(道路) 安野 聡 (やすの さとし)

【担当】 調査設計第二課長 姫村 幸造 (ひめむら こうぞう)

倉吉河川国道事務所ホームページアドレス <http://www.cgr.mlit.go.jp/kurayoshi>

山陰道「中山・名和道路」「名和・淀江道路」の事業概要

「中山・名和道路」「名和・淀江道路」は、交通混雑の緩和や災害時における緊急輸送路の確保の他、山陰の地方都市間の連携を強化し、地域の活性化や交流促進に寄与することなどを目的とした延長4.3km(中山・名和道路)、12.1km(名和・淀江道路)の自動車専用道路です。
 このうち、大山町八重(赤碕中山IC)から大山町名和(名和IC)までの延長8.6km区間が**12月21日に開通**します。



開通区間の概要

		名和・淀江道路	中山・名和道路
起 終 点	起 点	とっとりけん さいはくぐん 鳥取県西伯郡 だいせんちようしもしいち 大山町下市	とっとりけん さいはくぐん 鳥取県西伯郡 だいせんちよう やえ 大山町八重
	終 点	とっとりけん さいはくぐん 鳥取県西伯郡 だいせんちよう やすはら 大山町安原	とっとりけん さいはくぐん 鳥取県西伯郡 だいせんちようしもしいち 大山町下市
延 長		12.1km	4.3km
幅員(土工区間)		10.5m	10.5m
車 線 数		暫定2車線	暫定2車線

事業の経緯

区 間	名和・淀江道路			中山・名和道路
	淀江IC～大山IC	大山IC～名和IC	名和IC～大山町下市	大山町下市～赤碕中山IC
年度				
平成8年度	事業着手			
平成9年度	都市計画決定(平成10年3月)			
平成10年度	用地着手			
平成13年度	工事着手			
平成18年度			事業着手	
平成19年度	開通(平成19年9月)	開通(平成20年3月)	用地着手・工事着手	事業着手
平成20年度				用地着手
平成21年度				工事着手
平成25年度				今回開通(平成25年12月21日)

山陰道「中山・名和道路」「名和・淀江道路」の整備効果

～①冬季道路交通の信頼性が向上します（現国道9号とのダブルネットワーク）

- ・山陰道が未開通の区間（現国道9号）では、豪雪や事故等による通行止めに伴い渋滞や大きな迂回が発生し、住民生活や経済活動に大きな影響を与えています。
- ・本格的な積雪時期前に現国道9号とのダブルネットワークができあがり、**代替性が確保**されます。
- ・開通により、災害等に強いネットワーク及び通行止め時の代替性が確保され、道路の信頼性の向上や東西幹線軸の強化が図られます。

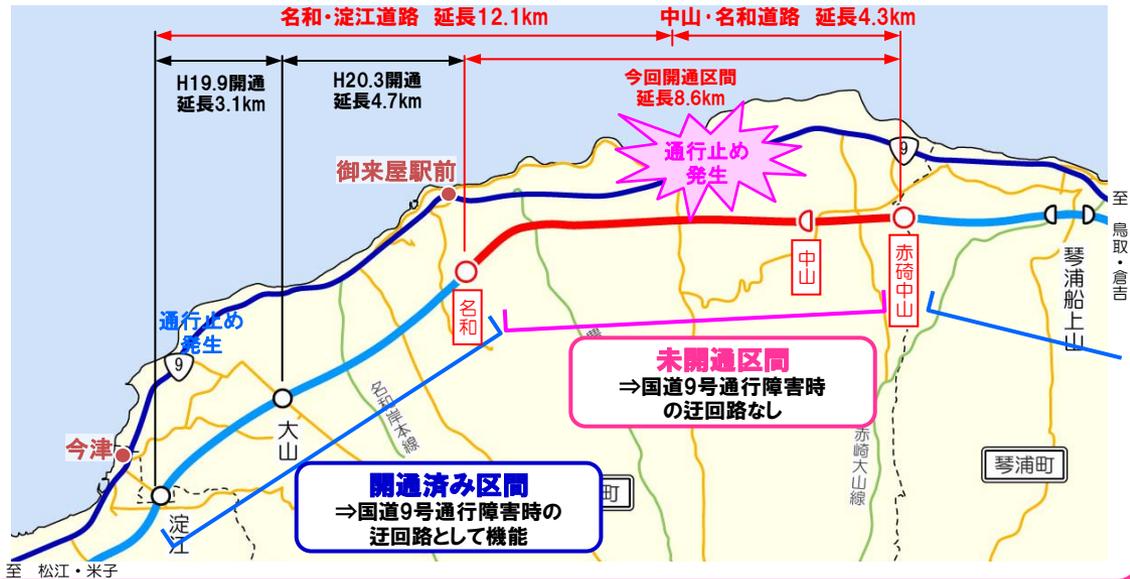
【山陰道未開通区間】豪雪による長時間の通行止め(H22. 12)

- H22. 12. 31～H23. 1. 2積雪により、国道9号の通行障害
- ・スリップしたタンクローリーが上下線をふさがり立ち往生
(12/31 14時頃)



長時間（約42時間）の通行止め

- ・長期間の通行止めにより物流が滞り、**生活面・経済面に影響**
(生活関連物資の供給停止、物流車両の大幅な延着)



地域の期待の声

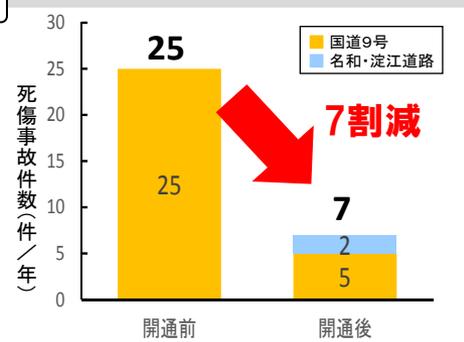


H22年の豪雪時のことを考えると、本格的な冬が来るまでに開通できると安心です。
地域住民の声(H25.5 調査)

名和IC～淀江IC間の開通による効果

平成19年度に開通した名和IC～淀江IC間及び並行する国道9号では、死傷事故件数が約7割減少しました。

※資料：ITARDAデータ
供用前：H17～18平均 供用後：H21～22平均



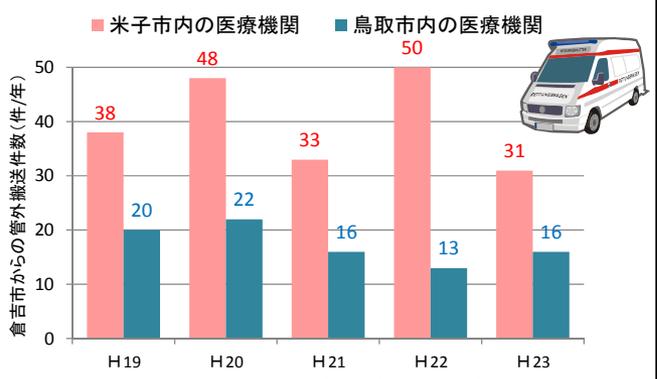
山陰道「中山・名和道路」「名和・淀江道路」の整備効果

～②命の道が繋がります（救急医療に貢献）

- ・三次医療機関がない中部地域にとっては、今回の開通により、命の道が繋がることになります。
- ・鳥取県中部地域（倉吉市）から三次救急医療施設（米子市）まで**1時間以内**での搬送が可能になります。
- ・また、安静搬送が可能となり、地域の安心なくらしを支えます。



【倉吉市から米子・鳥取市内の医療機関への搬送件数】



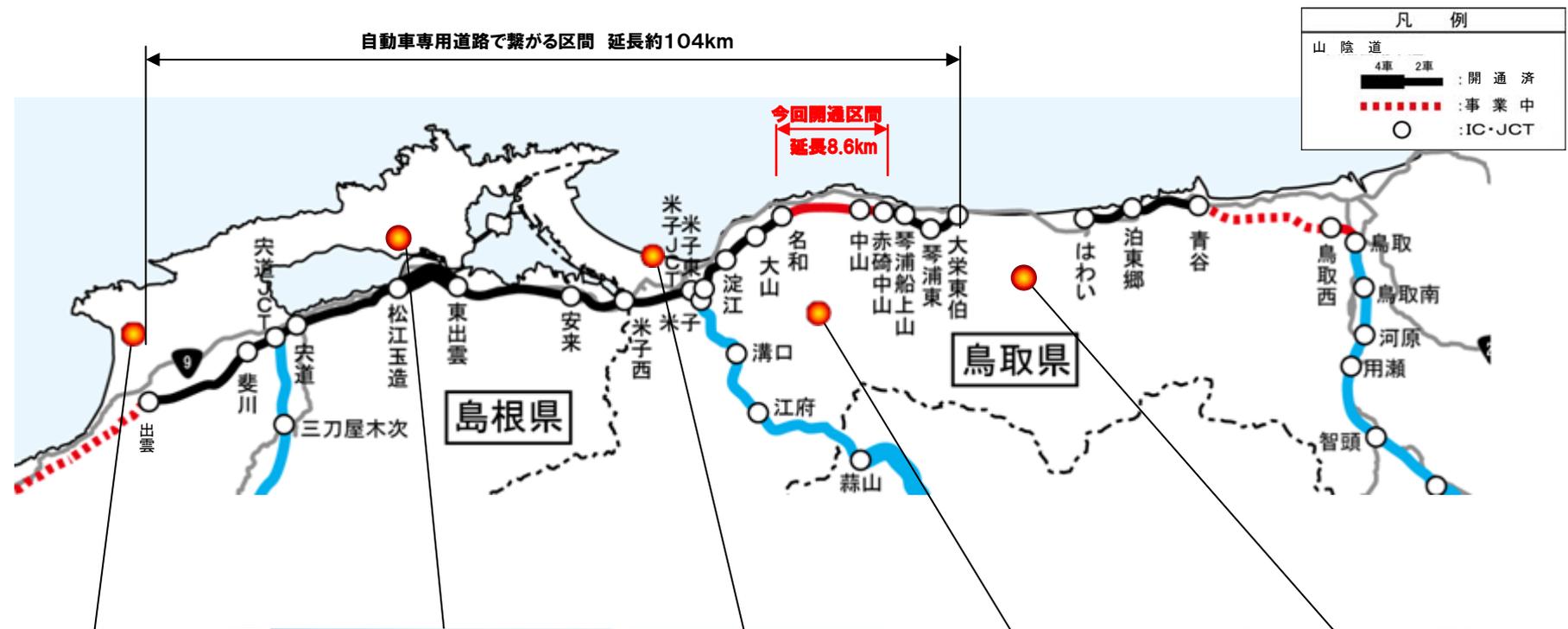
～消防の声(鳥取中部ふるさと広域連合消防局)～

- ・高速道路は、カーブや加減速に伴う揺れによる患者への負担の軽減効果がある。
- ・山陰道の整備により、倉吉から米子方面の搬送は便利になると思う。人命を預かっているため、**1秒でも短縮されれば効果がある。**

山陰道「中山・名和道路」「名和・淀江道路」の整備効果

～③観光地間の連携が強化されます～

- ・ 開通により鳥根県東部～鳥取県中部の観光地が高速道路で繋がることにより、観光地間の連携が強化され観光振興に寄与することが期待されます。



出雲大社



松江城



皆生温泉



大山



白壁土蔵群

山陰道「中山・名和道路」「名和・淀江道路」の整備効果

～ ④交通渋滞の緩和が期待されます～

- ・ 開通区間端部の御来屋駅前交差点や金屋交差点では、観光シーズンに著しい渋滞が発生しています。
- ・ 「中山・名和道路」「名和・淀江道路」の全線開通により、交通渋滞の緩和が期待されます。

国道9号の渋滞発生状況



類似効果事例

今回開通区間に連続する、名和IC～淀江IC間の部分開通後、国道9号今津交差点の渋滞がほぼ解消しました。



金屋交差点(赤碓中山IC側)の渋滞状況



国道9号の混雑状況

山陰道「中山・名和道路」「名和・淀江道路」の状況写真

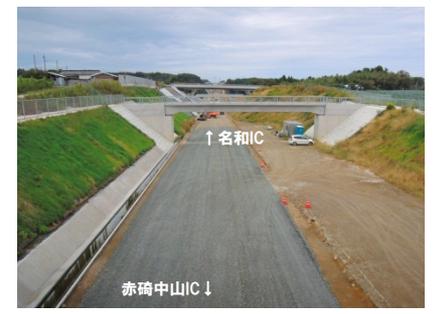
中山・名和道路、名和・淀江道路の状況



写真① 中山・名和道路 (H24.11時点)



写真② 中山・名和道路 (H25.9時点)



写真③ 中山・名和道路 (H25.9時点)



写真⑥ 名和・淀江道路 (H24.11時点)



写真⑤ 名和・淀江道路 (H25.9時点)



写真④ 名和・淀江道路 (H25.9時点)